

令和 4 年度 スポーツフェスタ・ふくおか 福岡県民スポーツ大会について

1. 大会実施要項について

① 開催期日

夏季大会（水泳）	令和 4 年 8 月 2 1 日（日）
秋季大会	令和 4 年 9 月 2 4 日（土）～2 5 日（日）
冬季大会（駅伝）	令和 4 年 1 1 月 2 0 日（日）
公開競技	各競技団体の定める期日

- ② 令和 4 年度における変更点 1 ～ 3 ページ
- ③ 開催地・会場一覧 4 ページ
- ④ 参加資格及び参加制限 5 ～ 9 ページ
- ⑤ 各競技実施要項（別紙）
- ⑥ 参加希望調査表（別紙）

2. 秋季大会日程について

- 令和 4 年度 県民体育大会参加希望調査票提出

【提出期限 7 月 1 9 日（火）】

- 秋季大会各競技参加申込書提出

【提出期限 7 月 1 9 日（火）】

*参加申込書は、福岡県スポーツ協会のホームページからダウンロードして
記載をお願いします。

《検索》 福岡県スポーツ協会→ダウンロード一覧→県民スポーツ大会
→秋季大会（申込み様式）

- 秋季大会監督者会議及び結団式

【期 日 9 月 2 2 日（木）午後 7 時】

3. その他

:

- 出場助成金：筑後地区 1 人当り 2, 1 0 0 円

「福岡県民スポーツ大会」実施要項 新旧対照表

令和 3 年度	令和 4 年度
11 参加資格〔夏季大会、秋季大会、冬季大会（駅伝）〕 (1)～(7) 略 < 青年の部の参加制限 > ア ① 昭和 57 年 4 月 2 日以降に出生した者（40 歳）で、令和 4 年 5 月 1 日以前から、引き続き当該市町村に住民登録をしている者とする。 ② 剣道・陸上競技は昭和 62 年 4 月 2 日以降に出生した者とする。 ③ 卓球競技については、オーバーエイジ枠男女各 1 名、柔道についてはオーバーエイジ枠男女各 2 名を認める。	11 参加資格〔夏季大会、秋季大会、冬季大会（駅伝）〕 (1)～(7) 略 < 青年の部の参加制限・> ア ① 昭和 57 年 4 月 2 日以降に出生した者（40 歳）で、令和 4 年 5 月 1 日以前から、引き続き当該市町村に住民登録をしている者とする。 ② 剣道・陸上競技は昭和 62 年 4 月 2 日以降に出生した者とする。 ③ <u>バレーボール・バスケットボールは、昭和 55 年 4 月 2 日以降（42 歳）に出生した者とする。</u> ④ 卓球競技については、オーバーエイジ枠男女各 1 名、柔道についてはオーバーエイジ枠男女各 2 名を認める。
12. 得点競技（郡市対抗で行う競技）の総合成績決定方法 (1)～(2) 略 (3) 各競技の成績は、当該競技団体が決定する。 ただし、天候のその他の事情により競技が中止になった場合は主管団体と大会本部が協議する。	12 得点競技（郡市対抗で行う競技）の総合成績決定方法 (1)～(2) 略 (3) 各競技の成績は、当該競技団体が決定する。 ただし、天候のその他の事情により競技が中止になった場合は主管団体と大会本部が協議する。 (4) <u>郡市選手団の参集が困難な場合に該当した際の得点</u> ・ <u>競技種別において、申込参加郡市の 3/4 以上が参集した場合、順位を決定し、順位点を与える。</u> ・ <u>参加する意思があり、中止となった場合は、参加得点として 10 点を与える。</u> ・ <u>種別において、申込参加郡市数が 3/4 に満たず中止となり、オープン参加の公開競技として実施した場合、順位が確定しても順位点是与えない。</u> <u>ただし、参加得点の 10 点は与える。</u>

1. 運営方法について

(1) 新型コロナウイルス感染防止の観点から、無観客として実施する。

併せて、国内競技連盟のガイドライン、「福岡県新型コロナウイルスへの今後の対応について」を踏まえた上で安心安全に実施するための各競技のガイドラインを作成する。

また、日程や会場の変更、担当地区以外での運営、感染リスクを軽減するための実施要項の改正などを検討する。

以上のような対策を講じたとしても、下記判断時期において、以下の判断基準に該当する場合は中止とする。

判断基準	判断時期
①県内において、新型インフルエンザ等特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令された場合（判断時期以降、宣言が発令されれば、随時中止）	夏季大会 7/9(金)
②県内において、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が発令された場合（判断時期以降、宣言が発令されれば、随時中止）	秋季大会 7/30(金)
③県独自の外出自粛要請が発令された場合（判断時期以降、宣言が発令されれば、随時中止）	
④競技の特性上、感染リスクを回避できないと判断された場合	冬季大会 9/16(金)
⑤郡市選手団の参集が困難な場合（申込み参加郡市の1/4以上）	

※①、②、③の発令について

判断基準日を含んだ期間の発令があった場合

1. 運営方法について

(1) 観客の制限

観客の制限は、大会を行う時期に発表されている県の「新型コロナウイルス感染症に係る催物の開催制限等について」に準ずる。

ただし、開催時期の感染状況や競技会場に応じて、観客の制限や無観客について、開催地市町村及び競技団体、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会で協議し検討する場合がある。

(2) 大会中止の判断基準及び時期

大会中止の判断基準は、大会の開催の判断時期及び大会の開催期間中に発表されている県の「新型コロナウイルス感染症に係る催物の開催制限等について」に準じて開催する。

ただし、下記判断時期において緊急事態宣言が発令された場合、競技の特性上、感染リスクを回避できない場合(※1)、郡市選手団の参集が困難な場合(※2)のいずれかに該当した際、全面中止又は競技別の中止とする。

大会	判断時期
夏季大会	令和4年7月7日(木)
秋季大会	令和4年7月29日(金)
冬季大会（駅伝）	令和4年9月6日(火)

※1「競技の特性上、感染リスクを回避できない場合」とは、接触が多い競技を想定しており、競技団体、開催市町村、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会で開催の可否を協議する。

※2「郡市選手団の参集が困難な場合」とは、申込参加郡市の1/4以上が参加を辞退した場合である。（事前の参加意向調査の郡市数を分母、大会参加申込郡市数を分子とする。）

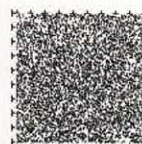
・「申込参加郡市の1/4以上が参加を辞退した場合」は、全競技・全種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合、大会中止とする。

また、各競技の全種別において、申込参加郡市数が3/4に満たない場合は、該当競技のみを中

も、大会実施の最終的な判断は、判断基準日に行う。 (2) 中止の判断がなされた場合 県内において、新型インフルエンザ等特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令された場合、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が発令された場合、県独自の外出自粛要請が発令された場合を除き、競技団体に開催の意思があり、競技団体とスポーツフェスタ・ふくおか実行委員会、開催地市町で感染症対策等を協議し、実施することが可能と判断した場合、公開競技として実施する。 (3) 総合開会式について 新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、令和3年度の総合開会式は中止とする。	止とする。 (3) 中止の判断がなされた場合 県の「新型コロナウイルス感染症に係る催物の開催制限等について」において、スポーツイベントの開催自粛の要請が発令された場合及び緊急事態宣言が発令された場合を除き、競技団体に開催の意思があり、競技団体とスポーツフェスタ・ふくおか実行委員会、開催地市町村で感染症対策等を協議し、実施することが可能と判断した場合、公開競技として実施する。 (4) 総合開会式 大会を行う時期に発表されている県の「新型コロナウイルス感染症に係る催物の開催制限等について」に準じて開催する。 ただし、開催時期の感染状況に応じて、総合開会式の規模縮小や中止について、開催地市町村及び競技団体の意向を踏まえ、スポーツフェスタ・ふくおか実行委員会で協議し、決定する。
---	---

< 秋季大会 >

競技名	種別		郡市 対抗	公開	会場(予定)
陸上競技	一般	男 女	○		小郡市陸上競技場
	青年	男 女	○		
	壮年	男 女	○		
バスケットボール (障がい者(知的)の部含)	一般	男 女	○		大牟田市市民体育館・大牟田市第二体育館 福岡県立三池工業高等学校
	青年	男 女	○		福岡県立三池高等学校 福岡県立大牟田北高等学校
	障がいのある方	混 合		○	学校法人大牟田学園 大牟田高等学校 大牟田市立田隈中学校
バレーボール (障がい者(精神)の部含)	一般	男 女	○		みづま総合体育館 久留米市三潞農業者トレーニングセンター 久留米市西部地区体育館・久留米市西田体育館
	青年	男 女	○		みづま総合体育館 久留米市西部地区体育館
	壮年	女 子	○		大木町総合体育館
	障がいのある方	混 合		○	大木町立 大覚小学校体育館 大木町立大溝小学校体育館
ソフトテニス	一般	混 合	○		新宝満川テニスコート
	壮年	混 合		○	県営筑後広域公園テニスコート
卓球 (障がい者の部含)	一般	混 合	○		久留米アリーナ
	青年	混 合	○		
	壮年	混 合	○		
	障がいのある方	混 合		○	
バドミントン (障がい者の部含)	一般	男 女	○		大刀洗勤労者体育センター・大刀洗町立大刀洗中学校
	青年	混 合	○		筑前町立三輪小学校体育館
	壮年	男 女	○		久留米アリーナ
		混 合	○		
	障がいのある方	混 合		○	
柔道 (障がい者(視覚)の部含)	一般	男 子	○		久留米アリーナ 武道館(畳敷き)
	青年	男 子	○		
	障がいのある方	混 合		○	
剣道	一般	男 女	○		柳川市民体育館
	青年	男 女	○		
弓道	一般	男 女	○		八女市弓道場
	青年	混 合	○		
相撲	一般	男 子	○		広川町竜光寺公園内相撲場
	青年	男 子	○		
	個人	男 子		○	
ソフトボール (障がい者(知的)の部含)	一般	男 子	○		筑後川総合運動公園グラウンド
	障がいのある方	混 合		○	
グランドソフトボール	障がいのある方	混 合		○	
空手道	一般	団体	男 子	○	うきは市立総合体育館(うきはアリーナ)
		個人	男 子	○	
			女 子	○	
	壮年	個人	男 子	○	
			女 子	○	
テニス	一般	男 女	○		新宝満川テニスコート
車いすテニス	障がいのある方	混 合		○	いはいカスポーツ・リゾートテニスコート
車いすバスケットボール	障がいのある方	混 合		○	クローバープラザ
ブラインドサッカー	障がいのある方	混 合		○	調整中
車いすラグビー	障がいのある方	混 合		○	朝倉市朝倉体育センター
ボッチャ	障がいのある方	混 合		○	みやま市総合市民センター
ライフル射撃	障がいのある方	混 合		○	クローバープラザ
ゴールボール	障がいのある方	混 合		○	クローバープラザ
サッカー (障がい者(知的)の部)	障がいのある方	混 合		○	福岡県立春日公園球戯場



< 冬季大会 >

競技名	種別	郡市対抗	公開	会場
駅伝	全	○ (市町村)		県営筑後広域公園
スキー	ジャイアント スラローム	Aクラス 男・女	○	九重森林公園スキー場
		Bクラス 男・女	○	
		Cクラス 男・女	○	
	クロスカントリー	一般 男・女	○	

< 公開競技 >

競 技 名	種別・種目	会 場		
山 岳	一般（山岳・クライミング）	古処山・福岡県立スポーツ科学情報センター		
クレー射撃	一般（トラップ、スキート）	福岡県立総合射撃場		
軟式野球	成年男子	北九州市立の場池球場・若松球場		
ライフル射撃	一般 50mP60 50m3×20M 10mP60M 外	福岡県立総合射撃場		
フェンシング	成年男女、少年男女、小学生男女・個人戦	調整中		
ラグビーフットボール	小学生の部	県営春日公園 他 未定		
ボウリング	県民一般（2人編成）	スポガ久留米		
サ ッ カ ー	成年男子	福岡フットボールセンター		
な ぎ な た	県民一般（成年、社会人）	須恵町立あおば会館		
馬 術	一般	福岡県馬術競技場		
セーリング	県民一般（シングルハンド級外）	福岡市ヨットハーバー		
自 転 車	トラック、県民一般	久留米競輪場・久留米市野中町		
アーチェリー	成年男女、少年男女及び福岡県協会員	北九州市城山緑地アーチェリー場		
ス ケ ー ト	スピード、フィギュア	福岡県立総合プール		
アイスホッケー	県民一般	調整中		
銃 剣 道	一般、職域、少年、短剣道	陸上自衛隊飯塚駐屯地体育館		
ウェイトリフティング	社会人の部、大学生の部 高校生の部、中学生の部、女子の部 マスターズの部	筑紫台高等学校ウェイトリフティング場		
体 操	小学生	福岡県立スポーツ科学情報センター		
ボ ー ト	一般、少年男女	河内貯水池		
レスリング	成年、少年（フリー）	未定		
ハンドボール	一般男女、大学生男女	福岡大学第2記念会堂		
ゴ ル フ	一般男女	予選	北九州支部	勝山御所カントリークラブ チサンカントリークラブ遠賀
			筑豊支部	北九州カントリー倶楽部 宮若ゴルフクラブ
			福岡支部	古賀ゴルフ・クラブ 福岡雷山ゴルフ倶楽部
			筑後支部	皐月ゴルフクラブ天拝コース 小郡カントリー倶楽部
		決勝	茜ゴルフクラブ	
ゲートボール	一般	県営筑後広域公園		

9 開催期日

夏	季	大	会	令和4年8月21日(日)
秋	季	大	会	令和4年9月24日(土)・25日(日)
冬	季	大	会	駅 伝 令和4年11月20日(日)
				ス キ ー 令和5年1月 上旬
公	開	競	技	各競技団体の定めるところによる。

10 運営組織

- (1) 秋季大会については、開催地実行委員会が主管し、冬季大会(駅伝)については、スポーツの総合祭典市町村対抗福岡駅伝実行委員会が主管する。

冬季大会(スキー)、夏季大会(水泳〈障がい者の部〉)、秋季大会(ソフトテニス・テニス・バスケットボール〈障がい者(知的)の部〉・車いすバスケットボール・バレーボール〈障がい者(精神)の部〉・卓球〈障がい者の部〉・バドミントン〈障がい者の部〉・ソフトボール〈障がい者(知的)の部〉・車いすテニス・ブラインドサッカー・車いすラグビー・ボッチャ・ライフル射撃〈障がい者の部〉・ゴールボール・柔道〈障がい者(視覚)の部〉・サッカー〈障がい者(知的)の部〉・グランドソフトボール)及びその他の公開競技については、実施競技団体が主管する。

- (2) 開催地実行委員会は、原則として、開催市町村に設置する。
 (3) 開催地実行委員会は、主催者、開催地関係者及び実施競技団体関係者で組織する。

11 参加資格〔夏季大会、秋季大会、冬季大会(駅伝)〕

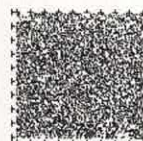
参加者は、次の各号に定める資格条件を有する者とし、郡にあっては郡市体育・スポーツ協会会長、市(町村)にあっては市(町村)体育・スポーツ協会会長若しくは教育委員会教育長又は首長が代表として認めた者であること。

ただし、各競技(種別)監督、コーチ、マネージャーについては、(2)～(6)を除く。

- (1) 福岡県民でアマチュア競技者であること。
 (2) 申込み時点で当該市町村に住居登録をしている者(外国人登録を含む)。
 (3) 夏季大会及び秋季大会「青年の部」の一部、空手道競技、冬季大会を除き学生・生徒の参加は認めない。
 ただし、水泳競技に関しては、学連に登録していない学生の参加は認める。
 (4) 青年の部は、下記〈青年の部の参加制限〉のとおり制限を設ける。また弓道競技、相撲競技、卓球、バドミントン、柔道及び陸上競技を除き全国青年大会の予選とする。
 (5) 一般、壮年の部は、下記〈「青年の部」以外の参加制限〉のとおり制限を設ける。
 (6) 公開競技の部は、下記〈公開競技の部の参加制限〉のとおり制限を設ける。
 (7) 上記(1)～(6)に関わらず、夏季大会〔水泳〈障がい者の部〉〕、冬季大会〔駅伝〕及び秋季大会(車いすバスケットボール・バレーボール〈障がい者(精神)の部〉・卓球〈障がい者の部〉・バドミントン〈障がい者の部〉・ソフトボール〈障がい者(知的)の部〉・バスケットボール〈障がい者(知的)の部〉・車いすテニス・ブラインドサッカー・車いすラグビー・ボッチャ・ライフル射撃〈障がい者の部〉・ゴールボール・柔道〈障がい者(視覚)の部〉・サッカー〈障がい者(知的)の部〉・グランドソフトボール)の参加資格については各競技実施要項に定める。

＜ 青年の部の参加制限 ＞

- ア ① 昭和57年4月2日以降に出生した者(40歳)で、令和4年5月1日以前から、引き続き当該市町村に住居登録をしている者とする。
 ② 剣道・陸上競技は昭和62年4月2日以降に出生した者とする。
 ③ バレーボール・バスケットボールは、昭和55年4月2日以降(42歳)に出生した者とする。
 ④ 卓球競技については、オーバーエイジ枠男女各1名、柔道についてはオーバーエイジ枠男女各2名を認める。
 イ 職業競技者及び過去において職業競技者であった者は参加できない(相撲競技については、過去に職業競技者であった者の参加は認める)。



ウ 学生・生徒の参加基準は次のとおりとする。

大学生・大学院生・短大生・専門学校生・専修学校生

各競技登録選手のうち、次表の範囲内で参加を認める。ただし、各競技の学生連盟に登録している者は参加できない。

陸上競技	参加できない	バスケットボール	2名以内
バレーボール	3名以内	卓球	男女各1名以内
バドミントン	男女各1名以内	柔道	2名以内
剣道	男子2名以内、女子1名以内		
弓道	1名以内	相撲	2名以内

※卓球については、オーバーエイジ枠及び学生、生徒枠を合わせた男女各1名を認める。

※柔道については、オーバーエイジ枠2名を認める。

定時制・通信制の高等学校、各種学校の生徒及び通信制大学・夜間大学の学生
参加できる。

全日制高等学校の生徒
参加できない。

エ 大会出場に関する制限

過去において次表の競技別大会に選手として出場（エントリーのみも含む）した者、及び本年度選手として出場が決定若しくは内定している者は、その当該競技に出場できない。

ただし、国民体育大会「少年の部」の出場者の参加は認める。

競技名	参加制限の大会名
陸上競技	国際競技大会 日本選手権大会 国民体育大会 全日本実業団大会 実業団・学生対抗大会
バスケットボール	国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会 全日本実業団選手権大会 全日本実業団競技大会 男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ
バレーボール	国際競技大会 国民体育大会 Vリーグ（プレミア・チャレンジ） 全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会 全日本実業団選手権大会 全日本総合選手権大会
卓球	過去5年間に於いて、下記大会に出場したものは出場できない。 国際競技大会 全日本選手権大会 国民体育大会 全日本社会人選手権大会
バドミントン	過去5年間に於いて、下記大会に出場したものは出場できない。 国際競技大会 全日本総合選手権大会 国民体育大会 S/Jリーグ 全日本社会人選手権大会
柔道	国際競技大会 全日本選手権大会 国民体育大会 全国高段者大会 全日本実業団対抗大会（3部を除く） 全国警察大会 全日本実業団個人選手権大会 全国警察選手権大会 講道館杯争奪日本体重別選手権大会 全国教員大会 全日本産業別大会
剣道	国際競技大会 全日本選手権大会 国民体育大会 全国教職員大会 全日本都道府県対抗大会 全国警察官大会
弓道	国民体育大会 全日本弓道選手権大会（天皇盃、皇后盃）
相撲	国民体育大会 全日本相撲選手権大会

<「青年の部」以外（公開競技除く）の参加制限>

ア. 年齢制限

競 技 名	種 別		内 容	
陸 上 競 技	一 般	男 女	39 歳以下	令和 4 年 4 月 1 日現在の満年齢
	壮 年	男 女	40～49 歳の部	
			50～59 歳の部	
			60～69 歳の部	
			70～79 歳の部	
			80 歳以上の部	
バスケットボール	一 般	男 子	昭和 62 年 3 月 31 日以前に出生した者 ただし、昭和 62 年 4 月 1 日以降に出生した者が選手数の 1/2 に達しない範囲で参加できる。	
		女 子	年齢制限しない	
バレーボール	一 般	男 子	平成 4 年 3 月 31 日以前に出生した者 ただし、平成 4 年 4 月 1 日以降に出生した者が選手数の 1/2 に達しない範囲で参加できる。	
		女 子	年齢制限しない	
	壮 年	女 子	昭和 62 年 3 月 31 日以前に出生した者	
剣 道	一 般	男 子	各ポジションに年齢制限あり	
		女 子	年齢制限しない ただし、大將は申し込み時点で 40 歳以上の者	
卓 球	一 般	男 女	年齢制限しない	
	壮 年	男 女	令和 4 年 4 月 1 日現在の満年齢	
バドミントン	一 般	男 女	年齢制限しない	
	壮 年	男 女	昭和 57 年 4 月 1 日以前に出生した者	
	壮年混成	男 女	55 歳以上	令和 4 年 4 月 1 日現在の年齢
弓 道	一 般	男 子	平成 4 年 3 月 31 日以前に出生した者 ただし、平成 4 年 4 月 1 日以降に出生した者は 1 名まで 参加できる。	
		女 子	年齢制限しない	
ソフトテニス	一 般	男 女	年齢制限しない	
柔 道	一 般	男 子	年齢制限しない	
相 撲	一 般	男 子	年齢制限しない	
ソフトボール	一 般	男 子	昭和 57 年 3 月 31 日以前に出生した者	
空 手 道	一 般	男 女	平成 16 年 3 月 31 日以前に出生した者	
	壮 年	男 子	35 歳以上	令和 4 年 4 月 1 日現在の満年齢
		女 子	30 歳以上	
テ ニ ス	一 般		年齢制限しない	
駅 伝	全		別途定める	

イ 大会出場に関する制限

令和3年度に選手として次表の大会に出場した者、並びに本年度出場が選手として決定若しくは内定している者は、その当該競技に出場できない。

競 技 名	参 加 制 限 の 大 会 名
水 泳	日本選手権大会 国民体育大会
バスケットボール	全日本選手権大会 男子：Bリーグ 女子：WJBLリーグ
バレーボール (一般男子)	国民体育大会 Vリーグ (プレミア・チャレンジ) 全国6人制バレーボール総合優勝大会 全日本実業団選手権大会 全日本総合選手権大会
ソフトテニス	国民体育大会及び全国ランキング10位以内に登録された者
卓 球	国民体育大会 全日本卓球選手権大会 全日本卓球選手権 (マスターズ) 大会 (60歳以上は除く)
バドミントン	(壮年の部を除く) 国民体育大会 全日本総合選手権大会 全日本実業団選手権大会 全日本社会人選手権大会
柔 道	国民体育大会 全日本選手権大会 全日本体重別選手権大会
剣 道	国民体育大会 全日本剣道選手権大会 全日本都道府県対抗剣道大会 全国教職員剣道大会
弓 道	国民体育大会 全日本選手権大会 (天皇盃、皇后盃)
相 撲	国民体育大会 全日本選手権大会
ソフトボール	国民体育大会 全日本実業団選手権大会 全日本総合選手権大会 全日本クラブ男子選手権大会 全日本壮年選手権大会 全日本教員選手権大会
空 手 道	国民体育大会 全日本選手権大会
テ ニ ス	国民体育大会 全日本選手権大会
駅 伝	国民体育大会 (少年の部を除く) 都道府県対抗男・女駅伝 全日本実業団男・女駅伝 全日本大学男・女駅伝

ウ その他の制限

- (ア) 相撲競技で、過去において職業競技者であった者がアマチュアに復帰した場合は参加できる。
※アマチュア復帰とは、県相撲連盟に申請して許可された者をいう。
- (イ) 空手道競技 (一般の部) については、学生・生徒の参加を認める。ただし、学生・生徒の参加基準は「11 参加資格<青年の部の参加制限>」のウに準ずる。参加人数は制限しない。

< 公開競技の部の参加制限 >

ソフトテニス (壮 年 の 部)			昭和 52 年 3 月 31 日以前に出生した者 ただし、チーム編成にあたって別途年齢枠あり。	
相 撲 (個 人 戦)			年齢制限はしない 一般、青年の部に出場した者も個人戦に出場できる。 ※下記に該当するものは出場できない。 国民体育大会、全日本選手権大会	
空 手 道	組 手 形	一般男子	平成 16 年 3 月 31 日以前に出生した者	
		壮年男子	35 歳以上	令和 4 年 4 月 1 日現在の満年齢
		一般男子	年齢制限しない	
水泳 (B ～ E)			「少年の部」の参加人数は別表のとおりとする。	